

開拓魂 大きく羽ばたく 当中生！

□女子ソフトテニス部

令和7年度 上川南部地区インドア研修大会
2月7日（土）

女子個人 第1位 前川・菊地ペア
第2位 廣富・大塚心ペア

北海道中学生インドアソフトテニス研修大会

2月15日（日） 女子ダブルス1位トーナメント
第2位 菊地・諸井ペア

□男子バスケットボール部

第5回 K スポーツ杯争奪バスケットボール大会
2月1日（日） 優勝

優勝選手賞 2年 石川星太郎 石黒岳大

□女子バスケットボール部

第5回 K スポーツ杯争奪バスケットボール大会
2月1日（日） 優勝

優勝選手賞 2年 相澤胡音 鈴木和琴

【冬季中体連大会】

□当麻 XC スキー少年団

第63回全国中学校スキー大会クロスカントリー
競技 2月4日（水）～5日（木）

男子の部 亀山晟史

クラシカル 27位

フリー 44位

□当麻町第51回読書感想文コンクール

中学1年生 最優秀賞 石川楓華

優秀賞 笠間悠希羽 加藤杏梨

馬場いち野

中学2年生 最優秀賞 相澤胡音

優秀賞 會田晴生 石川星太郎

楠風佳 妹尾寧々

藤井ひかり 野々村明璃

3月の予定

1	日	
2	月	
3	火	卒業式係活動①
4	水	公立高校学力検査 卒業式係活動②
5	木	公立高校面接 ALT 卒業式係活動③
6	金	3年生を送る会
7	土	
8	日	
9	月	3年食育講座 卒業式係活動④ 分散会 奉仕活動
10	火	卒業式係活動⑤ いのちの授業
11	水	卒業式係活動⑥ 同窓会入会式 卒業式総練習
12	木	卒業式前日準備 ALT 3年校長講話
13	金	第79回卒業式
14	土	
15	日	
16	月	卒業式後片付け
17	火	生徒会立会演説会 公立高校合格発表日
18	水	職員会議
19	木	
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	大掃除
25	水	修了式 離任式 職員会議
26	木	年度末休業（～4月7日）
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

柏ヶ丘

令和8年2月27日
当麻町立当麻中学校
令和7年度学校通信 NO.11

2学年 かたるべ交流

2月16日（月）に2年1組、17日（火）に2年2組が、「かたるべの森」との交流学习を行いました。各学年でおこなっている「かたるべ交流」は、障害のある人への理解を深めるとともに、多様性を学び、他人を思いやる心の育成をねらいとしています。

2年生は、手芸、木工、スノーシューなどのプログラムに挑戦しました。今回の学習で学んだことを、日常生活の中でも生かしていくことを期待しています。



- ◎ 学んだことを活用し 確かな力を身に付ける生徒
- ◎ 思いを交流し合い 価値を創造する生徒
- ◎ 率先して行動し 成長を実感する生徒

中学校授業体験 新入生説明会

2月13日(金)、当麻中学校入学予定の6年生が、中学校を訪問し、中学校教員の授業を体験しました。6年生は、選択した2つの教科の授業の学習課題に、真剣に取り組むことができました。4月から、希望と意欲をもって中学校生活を過ごすことを期待しています。

また、児童の保護者には、体育館で新入生説明会にご参加いただきました。中学校入学にあたっての諸準備、学習や生活について説明させていただきました。



授業前の事前説明

理科



数学

英語



社会

当麻町は幼小中連携・小中一貫教育を推進します

「義務教育終了時の姿」 ふるさとに誇りをもち、仲間とともに未来を切り拓く子ども

ふるさとに誇りをもち、 仲間とともに未来を切り拓く子ども

学校教育目標

学んだことを活用し 確かな力を身に付ける生徒 【知識及び技能の習得】	思いを交流し合い 価値を創造する生徒 【思考力・判断力・表現力等の育成】	率先して行動し 成長を実感する生徒 【学びに向かう力、人間性の涵養】
--	--	--

重点取組事項と具体的方策

<p>(1) 学びの基本を身に付けた子どもの育成</p> <p>重点1 校内研修の充実(授業改善)</p> <p>①生徒が主体となる学びを重視した授業づくりの定着 ②各種調査結果等の数値を活用した授業改善 ③附属中学校との連携による教科指導の充実</p>	<p>(2) 人とつながり、自らの学びをつくりだす子どもの育成</p> <p>重点2 いじめ防止対策の強化及び不登校対策の充実</p> <p>④心に響く指導による未然防止の取組の再構築(小学校との連携) ⑤校内教育支援室「はばたき」の効果的な運用 ⑥全教職員の共通理解による通級指導教室の適切な運用</p>	<p>(3) 自ら未来へ羽ばたこうとする子どもの育成</p> <p>重点3 総合的な学習の時間の改善・充実(グローバルな視点)</p> <p>⑦目的を明確にした指導計画の改善 ⑧小学校との連携による取組の再構築(小中連携部会) ⑨制服導入を契機とした環境教育を意識した学習内容の構築</p>
<p>(4) 全ての子どもに質の高い学びを提供する環境の整備</p> <p>重点4 持続可能な学校づくりを意識した取組の強化</p> <p>⑩各種業務の目的の明確化と改善意欲の定着 ⑪データ共有による会議等の効率化(時間の確保) ⑫生成AIの効果的な活用による業務の効率化</p>	<p>(5) 地域との協働と未来への持続の実現</p> <p>重点5 部活動地域展開及び小学校と連携した活動の推進</p> <p>⑬保護者・少年団・町教委等と連携した取組の定着 ⑭小学校との連携による交流活動の充実 ⑮「まずやってみよう」という挑戦的な取組の奨励</p>	

評価指標(評価項目)

<p>(1) 学びの基本</p> <p>①自分の考えをもって主体的に授業に取り組んでいる(90%) ②ICTを活用して学習に取り組んでいる(90%)</p>	<p>(4) 環境整備</p> <p>①整った環境の中で安心して学習や生活ができている(100%)</p>
<p>(2) 人とのつながり</p> <p>①困っている人がいたら声をかけようとしている(100%) ②学校で安心して過ごすことができて(100%) ③自分の生活や行動を振り返り、改善しようとしている(90%)</p>	<p>(5) 地学協働</p> <p>①元気な挨拶や笑顔で人と関わろうとしている(100%) ※青少年健全育成町民NWの合言葉「挨拶は元気と笑顔とつながり」と</p>
<p>(3) 未来へはばたく</p> <p>①将来や社会について考える学習に取り組んでいる(90%) ②地域や身近な課題に関心をもって学習している(90%) ③目標に向かって計画的に取り組もうとしている(90%)</p>	<p>※生徒(自分は)、保護者(お子様は)、教職員(生徒は)で実施 ※評価は以下の4段階 「できた」: 自信をもって言える、意識・行動ともに継続している 「まあまあできた」: 概ね取り組んでいる、方向性はあっている 「一部できなかった」: 少しは取り組んだ、課題が自覚できている 「できなかった」: 意識・行動ともに十分ではなかった ※数値目標(評価項目の%表示) 「できた」と「まあまあできた」を合わせた回答の割合</p>

2月18日の学校運営協議会で承認いただいた4月からのグランドデザインです。